



令和元年8月13日  
高知河川国道事務所  
中村河川国道事務所  
中筋川総合開発工事事務所  
吉野川ダム統合管理事務所  
大渡ダム管理所  
高知港湾・空港整備事務所

## 台風に伴う洪水・高潮等から身を守る準備を！ ～過去の類似経路を辿った台風により高知県内で大きな被害～

- 気象庁発表による気象状況と予想に基づくと、今後の台風第10号の進行により、国が管理する物部川、仁淀川、四万十川、吉野川（早明浦ダム区間）では、観測史上最大規模、あるいはこれを上回る洪水となる可能性が否定できません。  
また、それ以外の河川の洪水、低地の浸水のほか、土砂災害や高潮・高波浪による災害も懸念されます。
- 過去の昭和38年、昭和45年、昭和50年など類似の経路を辿った台風により大きな被害が発生しています（別紙参照）。当時から河川や海岸の整備は進んでいるものの、施設の能力には限界があります。降雨・波浪等が当時の規模を超える可能性もあり、十分な警戒が必要です。
- 今後の降雨や潮位・波浪などの気象情報、ダムの放流情報、河川の水位等に注意していただくとともに、市町村からの避難情報が発令された際の行動について、今一度確認をお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画【No. 1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

【問い合わせ先】 ※いずれも国土交通省四国地方整備局の事務所・管理所

(全般、物部川水系物部川、仁淀川水系仁淀川、直轄高知海岸について)

高知河川国道事務所 電話 088-833-0111 (代表)

副所長            おかばやし   ふくよし  
                    岡林   福好  
○調査課長       やまじ       ひでゆき  
                    山地   秀幸

(四万十川(渡川水系)について)

中村河川国道事務所 電話 0880-34-7301 (代表)

副所長(河川)       うちやま   としひろ  
                         内山   俊浩  
○計画課長           どい       ひろゆき  
                         土居   寛幸

(仁淀川水系大渡ダムについて)

大渡ダム管理所 電話 0889-32-2120 (代表)

○管理第一係長       しげなり   ひろのり  
                         重成   弘紀

(中筋川ダム(渡川水系)について)

中筋川総合開発工事事務所 電話 0880-66-0142 (代表)

副所長               もりもと   しゅうぞう  
                         森本   修三  
○調査設計課長       ひろた       しんいち  
                         弘田   真一

(早明浦ダム(吉野川水系)について)

吉野川ダム統合管理事務所 電話 0883-72-3000 (代表)

○副所長               かたい       よしひで  
                         片井   良英  
                         とくい       さとし  
管理課長       徳井   智

※早明浦ダムは、水資源機構が管理するダムです。

(高知港、須崎港、宿毛湾港、直轄高知港海岸について)

高知港湾・空港整備事務所 電話 088-847-3511 (代表)

○副所長               の       けいすけ  
                         野本   啓介  
                         あきやま   さとし  
沿岸防災対策官   秋山   知士

○主な問い合わせ先

台風第10号の予想進路（気象庁発表）と類似進路の台風による被害  
（国管理あるいは国が施工に関わる主なもの）

■昭和38年8月 台風第9号（「参考1」参照）

- 仁淀川水系仁淀川（基準地点伊野）、渡川水系四万十川（基準地点具同）及び同水系中筋川（基準地点磯ノ川）では、観測開始以降最大の流量を記録。
- 渡川水系後川では、古津賀箇所では背水影響により堤防決壊（3箇所）

■昭和45年8月 台風第10号（「参考2」参照）

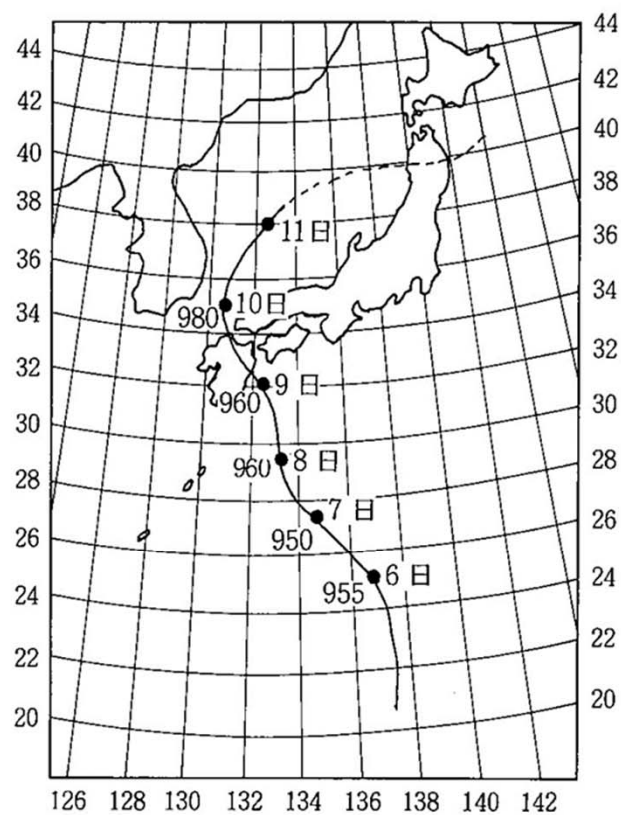
- 物部川水系物部川（基準地点深淵）では、観測開始以降最大の流量を記録。物部川橋では橋脚が沈下し、国道55号が通行止。
- 高知港や高知海岸で海岸堤防の被害や高潮の溢水による浸水が発生。

■昭和50年8月 台風第5号（「参考3」参照）

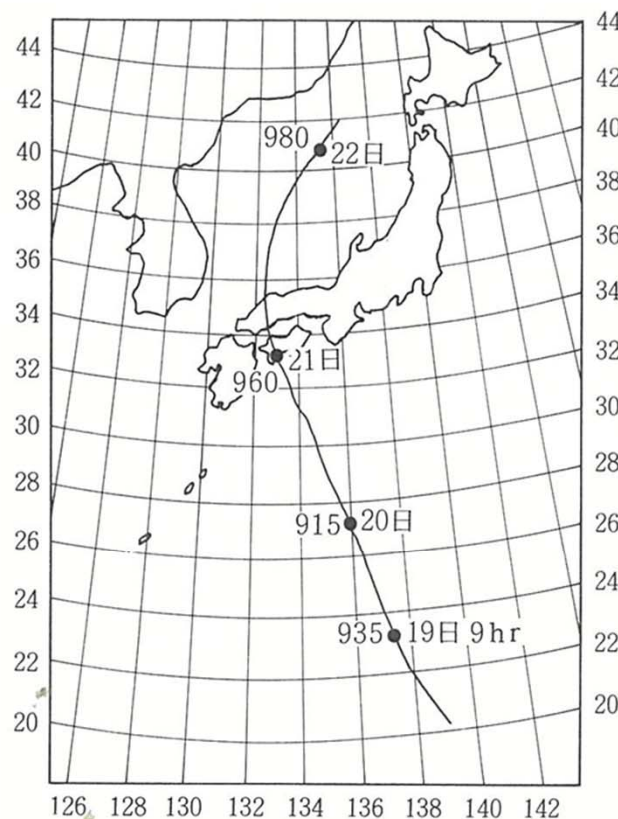
- 仁淀川水系仁淀川（基準地点伊野）では、観測開始以降第2位の流量を記録。仁淀川水系波介川、宇治川、日下川が氾濫し、多くの家屋被害等が発生。
- 吉野川水系吉野川の早明浦ダム区間では、早明浦ダム完成以降最大の流入量を記録。早明浦ダムでは異常洪水時防災操作<sup>\*</sup>を実施。

<sup>\*</sup>異常洪水時防災操作：洪水調節を行っている中、ダムの容量が満杯に近づくと、ダムにこれ以上水を貯めることができないため、ダムの放流量をダムの流入量に近づける操作（ダムの流入量とほぼ同じ量を流す操作）を行います。

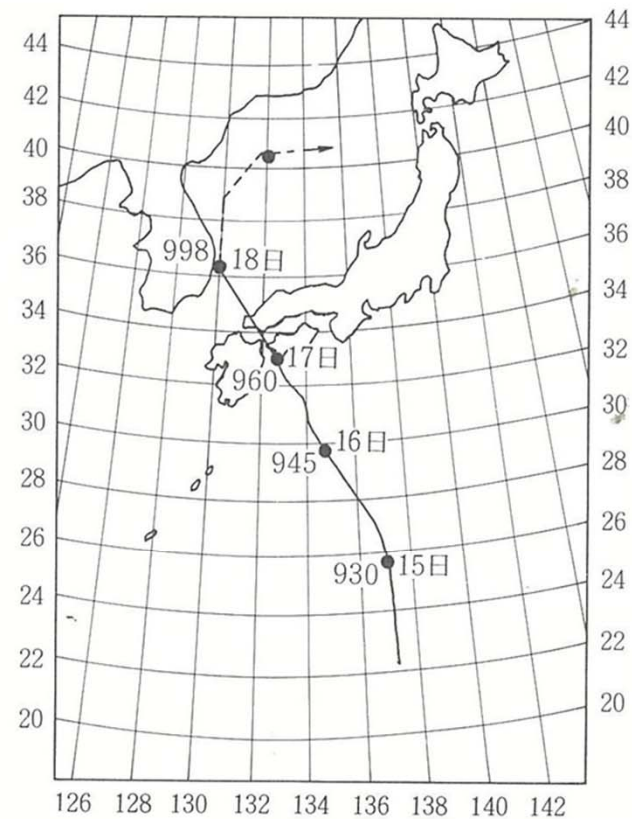
- 台風第10号の予想進路の範囲で、「昭和38年8月台風第9号」「昭和45年8月台風第10号」「昭和50年8月台風第5号」などにより、大きな被害が発生している。



昭和38年8月台風第9号



昭和45年8月台風第10号



昭和50年8月台風第5号

- 仁淀川水系仁淀川（基準地点伊野）、渡川水系四万十川（基準地点具同）及び同水系中筋川（基準地点磯ノ川）では、観測開始以降最大の流量を記録。
- 渡川水系後川では、古津賀箇所では背水影響により堤防決壊（3箇所）。

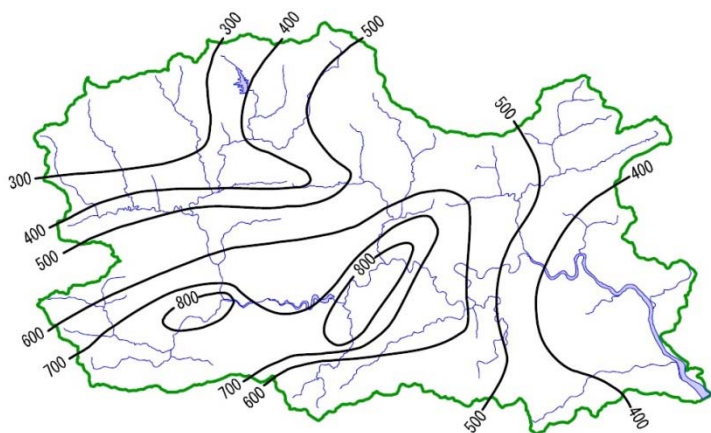


波川地区



高岡地区

洪水浸水状況



等雨量線図（2日雨量）



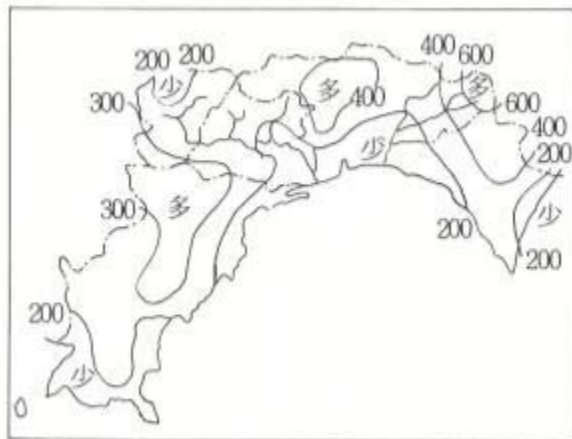
古津賀堤防決壊の状況



- 物部川水系物部川（基準地点深淵）では、観測開始以降最大の流量を記録。物部川橋では橋脚が沈下し、国道55号が通行止。
- 高知港や高知海岸で海岸堤防の被害や高潮の溢水による浸水が発生。



下流部の河岸浸食（香南市西佐古地先）






総雨量分布図  
（8月20日～8月21日）



区分	高知市	高知県全域
死亡	3人	12人
行方不明	—	1人
負傷	159人	491人
家屋	全壊	374戸
	半壊	13,442戸
	破損	12,459戸
	床上	3,954戸
	床下	5,694戸
		1,134戸
		17,625戸
		72,111戸
		5,363戸
		11,747戸

凡例

-  : 床下浸水範囲
-  : 床上浸水範囲
-  : 堤防・護岸決潰

高潮による堤防の決壊（高知港海岸）

出典：浸水範囲…『台風10号の記録（付、昭和45年災害記録\_高知県）』

- 仁淀川水系仁淀川（基準地点伊野）では、観測開始以降第2位の流量を記録。仁淀川水系波介川、宇治川、日下川が氾濫し、多くの家屋被害等が発生。
- 吉野川水系吉野川の早明浦ダム区間では、早明浦ダム完成以降最大の流入量を記録。早明浦ダムでは異常洪水時防災操作\*を実施。

※異常洪水時防災操作：洪水調節を行っている中、ダムの容量が満杯に近づくと、ダムにこれ以上水を貯めることができないため、ダムの放流量をダムの流入量に近づける操作（ダムの流入量とほぼ同じ量を流す操作）を行います。



土佐市市街地の内水氾濫

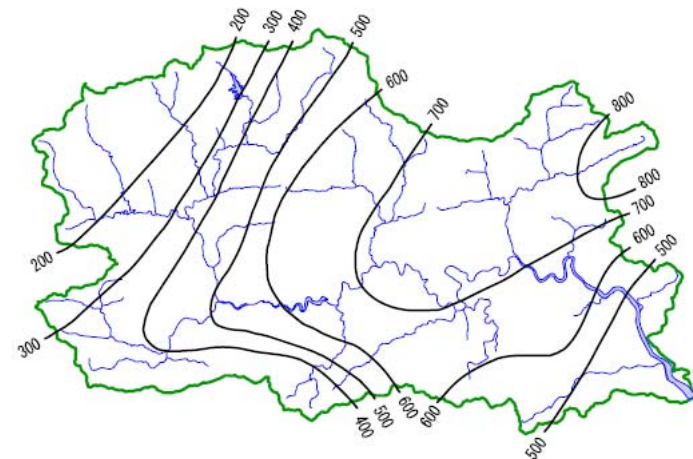


用石地区（本川右岸3k付近）

洪水浸水状況



早明浦ダム下流における被災状況

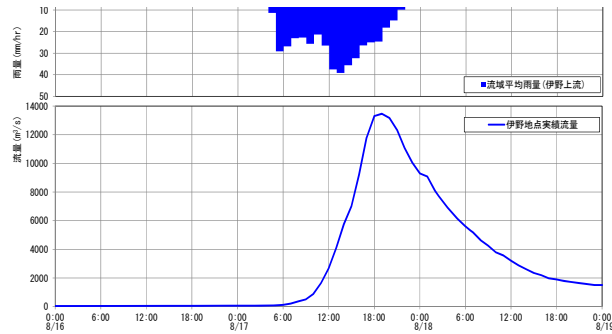


等雨量線図（2日雨量）

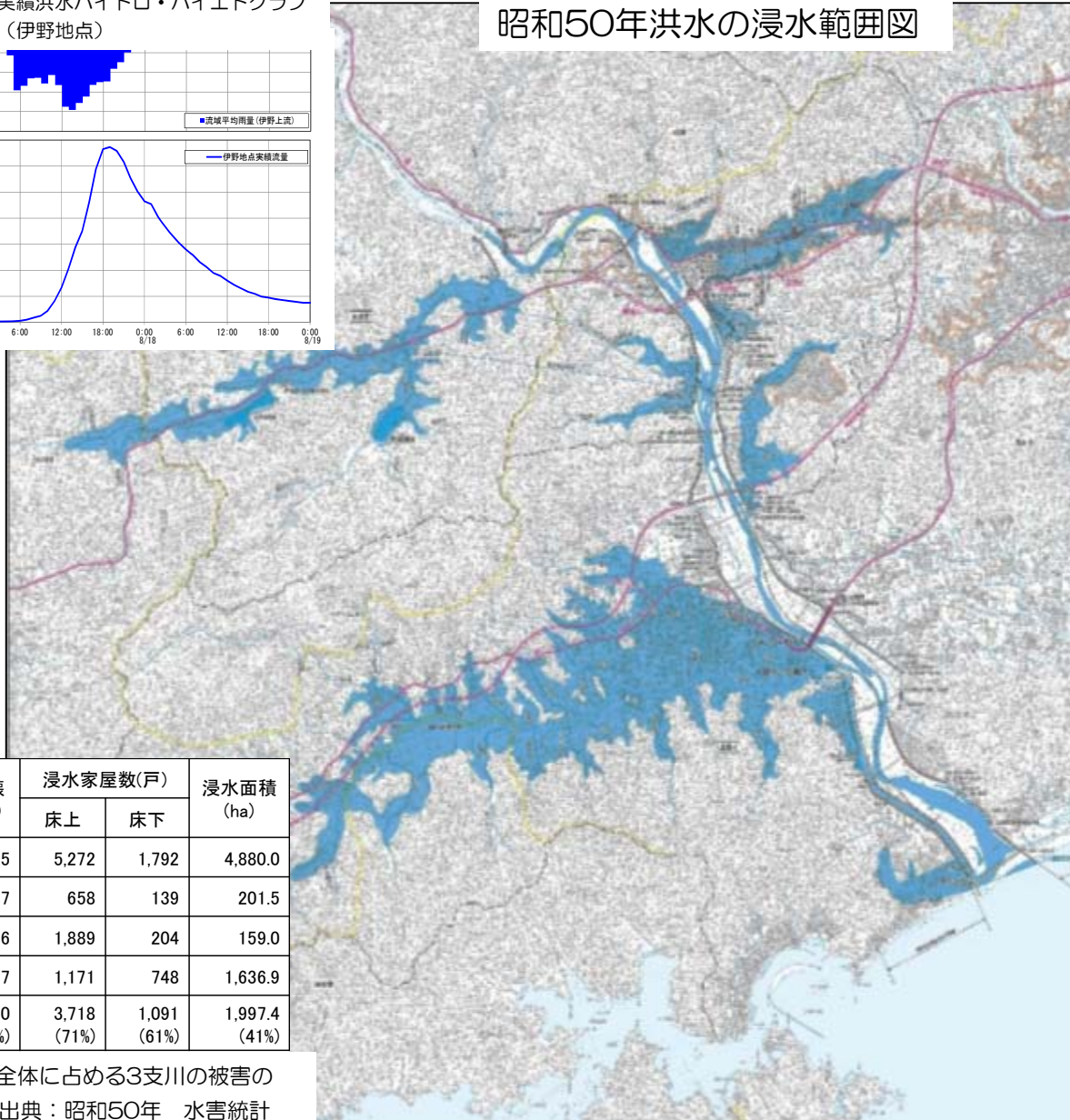


# 昭和50年8月台風第5号（仁淀川流域で戦後最大規模の洪水被害） 国土交通省

昭和50年8月台風5号実績洪水ハイドロ・ハイトグラフ  
(伊野地点)



昭和50年洪水の浸水範囲図



決壊した用石地区



土佐市市街地



いの町市街地

被害数量

	全壊 (戸)	半壊 (戸)	浸水家屋数(戸)		浸水面積 (ha)
			床上	床下	
仁淀川全体	403	1,725	5,272	1,792	4,880.0
日下川	35	887	658	139	201.5
宇治川	3	26	1,889	204	159.0
波介川	27	17	1,171	748	1,636.9
3支川合計	65 (16%)	930 (54%)	3,718 (71%)	1,091 (61%)	1,997.4 (41%)

※ ( ) 書きは仁淀川全体に占める3支川の被害の割合  
出典：昭和50年 水害統計